

2008年 4月 22日

各 位

株 式 会 社 キ ョ ー リ ン
東京都千代田区神田駿河台2-5
(証券コード 4569 東証一部)

SkyePharma 社との気管支喘息治療薬「Flutiform™」の国内ライセンス 契約締結について

株式会社キョーリンの子会社である杏林製薬株式会社(本社;東京都、社長;荻原郁夫)は、SkyePharma PLC(英国、CEO:Frank Condella)が海外で開発中の気管支喘息治療薬「Flutiform™」について、同社と2008年4月22日付けで、日本国内におけるライセンス契約を締結いたしました。

< 契約の概要 >

- ① 杏林製薬(株)は「Flutiform™」の日本国内における独占的な開発権及び販売権を取得いたしました。
- ② 杏林製薬(株)は SkyePharma 社に契約一時金を支払い、日本国内での開発におけるマイルストーンペイメントを支払います。また、発売後には販売用製剤の供給を受けると共に売上に応じた一定比率のロイヤルティを支払います。

「Flutiform™」は、噴霧剤に活性成分のプロピオン酸フルチカゾンとフマル酸ホルモテロールの微粉末を懸濁した定量噴霧式吸入剤で、気管支喘息の長期管理薬として優れた効果が期待されます。海外では、米国において Abbott 社が、欧州他において Mundipharma 社が気管支喘息での PhⅢ臨床試験を実施中です。

杏林製薬(株)は、マーケティングを呼吸器内科、耳鼻科、泌尿器科に重点化するFC(フランチャイズカスタマー)戦略を推進しており、「Flutiform™」の導入により呼吸器内科でのプレゼンスの向上とFC戦略の一層の強化が図られるものと期待をしております。

FlutiForm について

有効成分:プロピオン酸フルチカゾン(ステロイド薬)、フマル酸ホルモテロール(長時間作用型β作動薬)

期待される適応症:気管支喘息

剤 形:定量噴霧式吸入剤

起 源:SkyePharma PLC

特 長:

- ① ステロイド及び長時間作用型β作動薬の配合剤で利便性やコンプライアンスに優れる。
- ② 吸入用としては最も強力な部類のステロイド薬と高い持続性及び速やかな効果発現を示すβ作動薬との組み合わせを実現した。
- ③ 定量噴霧器式吸入製剤であり、投与用量の再現性が高く吸気初速が遅い患者さんにも適する

SkyePharma 社の概要

設 立：１９１０年３月（１９９６年１月に現社名に変更）

経営最高責任者：フランク・コンデラ（Frank Condella）

所在地：105 Piccadilly, London W1J 7NJ, United Kingdom

売上高：４１．６百万ポンド（２００７年）

従業員：２８９名（２００７年中平均）

特 長：スカイファーマ社は、ロンドンに拠点を置く製薬会社で、独自の薬物伝達技術を用いて既存薬剤の新剤形を開発することで、優れた臨床効果や製品ライフサイクルの延長を実現する企業。現在、経口、吸入及び外用剤で１２品目の承認を有し、これら製品は大手グローバル企業を通じて販売されている。

以 上

この件に関するお問い合わせ 株式会社キョーリン 経営企画部 TEL：０３－３２９３－３４１４ FAX：０３－３２９３－３４５４
--